

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5(4)	市の担当者には、相談しにくいと感じられているが、新しい情報などを得て、迅速な対応が出来るよう、積極的に市との協力関係を築くような今後の取り組みが期待される。	市と協力関係を築く	話しやすい職員に相談してしまう傾向にあるが、今後は積極的に市に電話して話を聞く	12ヶ月
2	10(9)	現在、事業所では、全ての利用者家族にアンケートを発送する準備を進めておられるが、今後そのアンケートの活用が期待される。	アンケートを実施し活用して良いほうに活かす	一回目のアンケートを実施したが回収率が低い。半年後に再度実施したり、面会時に家族と話すようにして、意見を取り入れたい。	12ヶ月
3	33(16)	同法人内に病院が併設している為、医療体制が整い、利用者や家族には安心感があるが、マニュアル等看取りの体制はあるので住み慣れた部屋、馴染みの職員の中で看取りを希望された場合はそれに向けての対応が期待される。	看取りの希望を積極的に家族に説明する	入居時の説明ではしっかりと看取りについて説明したり、また入居後も状態により安易に医療施設を紹介するのではなく看取りについて説教的に家族と話し合いたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。